

令和8年熊本地震に伴う被災地への支援状況

フリップ①

8月18日時点

①人的支援（熊本県内被災地への支援）

(※) 各医療機関従事者、関係市町村の職員等を含む

○救出救助活動要員(大阪府警)

- ・延べ約500名を派遣

○医療人材

- ・保健師等チーム(保健師2名、その他2名/チーム):延べ76名を派遣【活動中】
- ・DMAT隊(医師1~2名、看護師1~2名、業務調整員1~3名/チーム):延べ326名を派遣
- ・DMATコーディネーションチーム:延べ126名を派遣【活動中】
- ・日本DPAT(医師1~2名、看護師1名、業務調整員1名/班):延べ24名を派遣

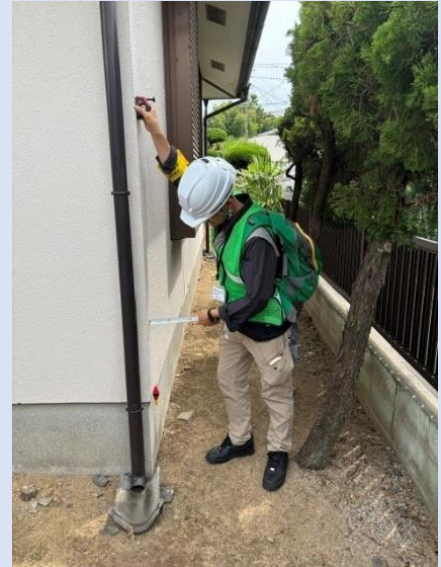
(※) このほか、日本赤十字・災害支援ナース等の関係機関も活動中

○被災建築物応急危険度判定要員

- ・延べ60名を派遣
- ・実施本部要員(府)、判定士(府・大阪市・堺市・茨木市・八尾市)



保健師等チーム



危険度判定

②物的支援（熊本県内被災地への支援）

○給水支援

- ・給水車(延べ131台)と応急復旧要員(延べ66名)を派遣【活動中】
- ・大阪市・堺市・豊中市・和泉市・枚方市・松原市・吹田市・泉佐野市・東大阪市・大阪広域水道企業団が支援



給水活動

③「令和8年熊本地震大阪府義援金」の募集

○8月3日(月)から受付開始 義援金総額 31,063,896円 (8月18日時点)

金融機関	預金種目・口座番号	口座名義
りそな銀行 大阪公務部 (店番号: 053)	普通 1832206	令和8年熊本地震大阪府義援金 (レイワハチネンクマモトジシンオオサカフギエンキン)

④府営住宅の無償提供

○8月5日(水)から相談受付を開始

- ・令和8年熊本地震で被災され、住居にお困りの方に対する府営住宅の提供
- ・提供住宅: 府営住宅 当面70戸
- 問い合わせ件数: 5件、入居件数: 0件 (8月18日時点)

府営住宅



⑤大阪府公立高等学校等への受入れ

○8月13日(木)から、被災地域の児童生徒等の大阪府公立高等学校等への受入れについて、特別措置を実施

- ・対象: 被災地から大阪府公立高等学校等に、入学または転入学する方
- ・内容: 入学に要する入学検定料等を特別免除

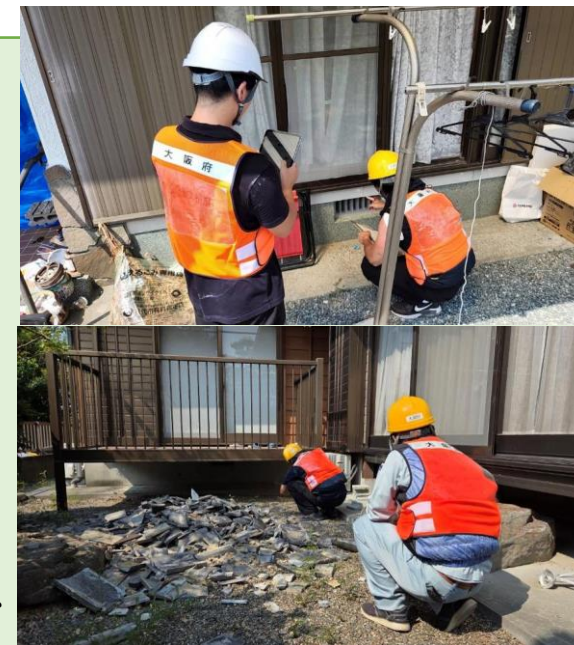
①人的支援

○住家被害認定調査を実施するため、府・市町村職員を派遣【活動中】

- ・関西広域連合の対口支援として実施(共同支援団体:福井県、京都府、大阪市、京都市)
- ・活動内容:現地リエゾン、住家被害認定調査

	8月		9月
対口支援	8/5	10名/日 8/10 → 8/12	22名/日 8/10 → 9/30

※大阪府・府内市町村から22名/日、延べ約1,500名の派遣を見込む



住家被害認定調査

②物的支援

○自走式水洗トイレカーを派遣【活動中】

- ・7月29日(水)から、府の所有するトイレカー1台を職員と共に派遣
- ・設置場所
8月18日まで:八代市立日奈久(ひなぐ)小学校
8月19日から:太田郷コミュニティセンター



トイレカー



トイレカーをシャワーに活用

- ◆ **9月1日(火)**、南海トラフ巨大地震の発生を想定した「**第15回 大阪880万人訓練**」を実施。
- ◆ 府民一人ひとりが、大地震・津波の発生を想定し、自分の身を守ることにについて事前に考え、万が一の際に行動できるよう備えていただくための訓練。

大阪880万人訓練の内容

- **午前10時00分：地震発生**（訓練開始）
 - ▶ 館内放送・屋外スピーカーなどでお知らせ
- **午前10時03分頃：大津波警報発表**
 - ▶ 携帯電話に**エリアメール／緊急速報メール**が届く
 - ▶ 「大阪防災アプリ」や「おおさか防災情報メール」、「Yahoo! JAPAN・Yahoo!防災速報アプリ」でも同様のお知らせが届く

一人ひとりが事前に「どう行動すべきか」を考え実践を！



マナーモードでも音が鳴ります！

令和8年度訓練のポイント

訓練方針「一人ひとりの防災意識をオール大阪へ」

○企業及び団体のさらなる訓練への参画による避難計画の再確認等の気運醸成

・**防災協定締結先など企業や団体**に対し訓練実施を呼びかけ

※ENEOS(株)堺製油所で大阪880万人訓練に合わせて実施される避難訓練に知事が参加し、併せて行われる同社の初動対応訓練を視察
〈本訓練に関するお問合せ先：府危機管理室〉

○一人ひとりの準備と命を守る行動の実践

・大阪防災アプリ等（メール、SNS、アプリ等）や**デジタルサイネージ**を活用した広報により、発災時の行動を想定・実践するよう促進



「**大阪防災アプリ**」では、地震・津波情報、避難指示、避難所の開設や経路情報等に加え、台風情報等の気象関係情報が確認できます！

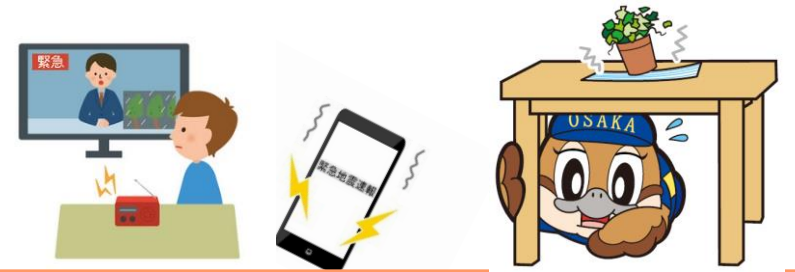


大阪防災アプリ 検索

緊急地震速報 が出されたら

地震が起きたら、まずは身を守る行動を！

- ・数秒から数十秒で揺れが来ます。
- ・すぐにテーブルの下などに避難しましょう！
- ・屋外では塀の倒壊や落下物に注意しましょう！



揺れが おさまったら

危険な場所にいる人はすぐに避難！

- ・なるべく沿岸部から離れた高台へ避難！
- ・津波の到達まで時間がない場合は、近くの津波避難ビルや鉄筋コンクリート3階以上の高い建物へ！
- ・津波警報・注意報が解除されるまでは絶対戻らない！



避難 するときは

あわてず、声を掛け合い、協力しながら避難！

- ・あわてず、歩いて避難しましょう。
- ・非常持ち出し品も忘れずに。
- ・避難するときは、助けを必要としている人がいないか、周囲の人と声を掛け合い、協力しながら避難しましょう。



地震はいつ発生してもおかしくありません。

家族の安否確認手段、家具の固定、備蓄や非常時用持出品等、家庭における備えを定期的に確認してください。

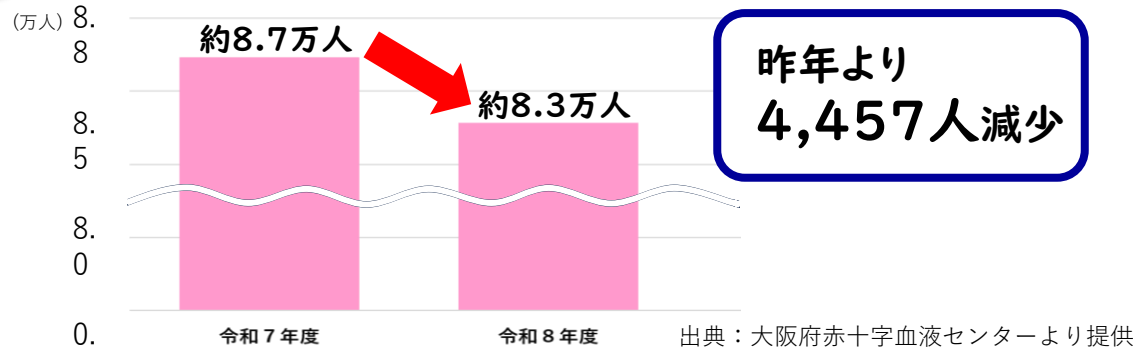
避難経路・避難場所を確認するなど、地震の発生に備えた継続的な対応をお願いします。

8月21日は「献血の日」 ～献血にご協力ください!～

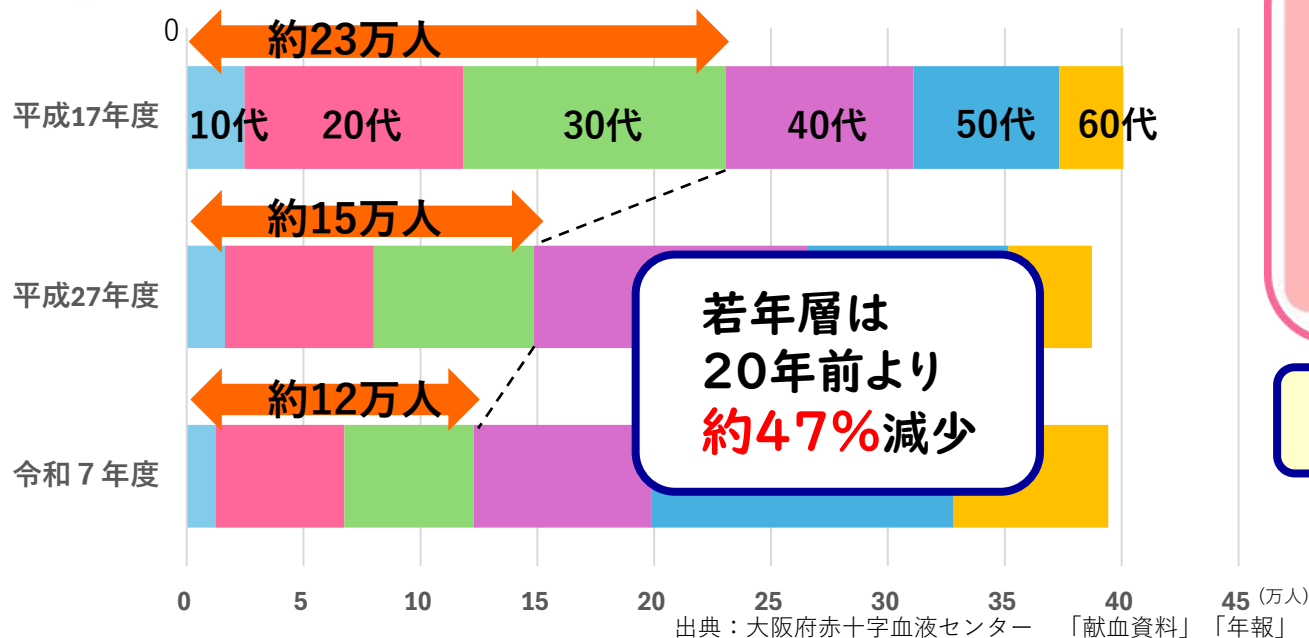
フリップ⑥

- ◆ 猛暑による外出控えや夏休みの影響で、実は夏場も献血者数が伸び悩む傾向にあります。
- ◆ 若い世代の献血離れが進んでおり、若年層（10代～30代）の協力が大切です。
- ◆ 熊本地震の被災地にも近畿ブロック血液センターから血液製剤を供給しました。

● 府内全血献血者数の推移（4月～7月）



● 府内献血者数の推移（年代別）



● 献血はこんな形で役立っています

- ・がんや白血病の治療
- ・出産時の大量出血への対応
- ・血液から作られる医薬品の原料
- ・災害時の外傷患者等の救命など

ちょっと献血、
してみませんか？



大阪府健康増進部保健医療政策課・血液センター



若年層に向けた啓発動画（大阪府作成）

災害にも貢献する**献血**に、ご協力をお願いします！

- 献血はスマホから予約できます。
- 献血ルーム・献血バスの配車情報もスマホから確認できます。

府内献血ルームは12か所！

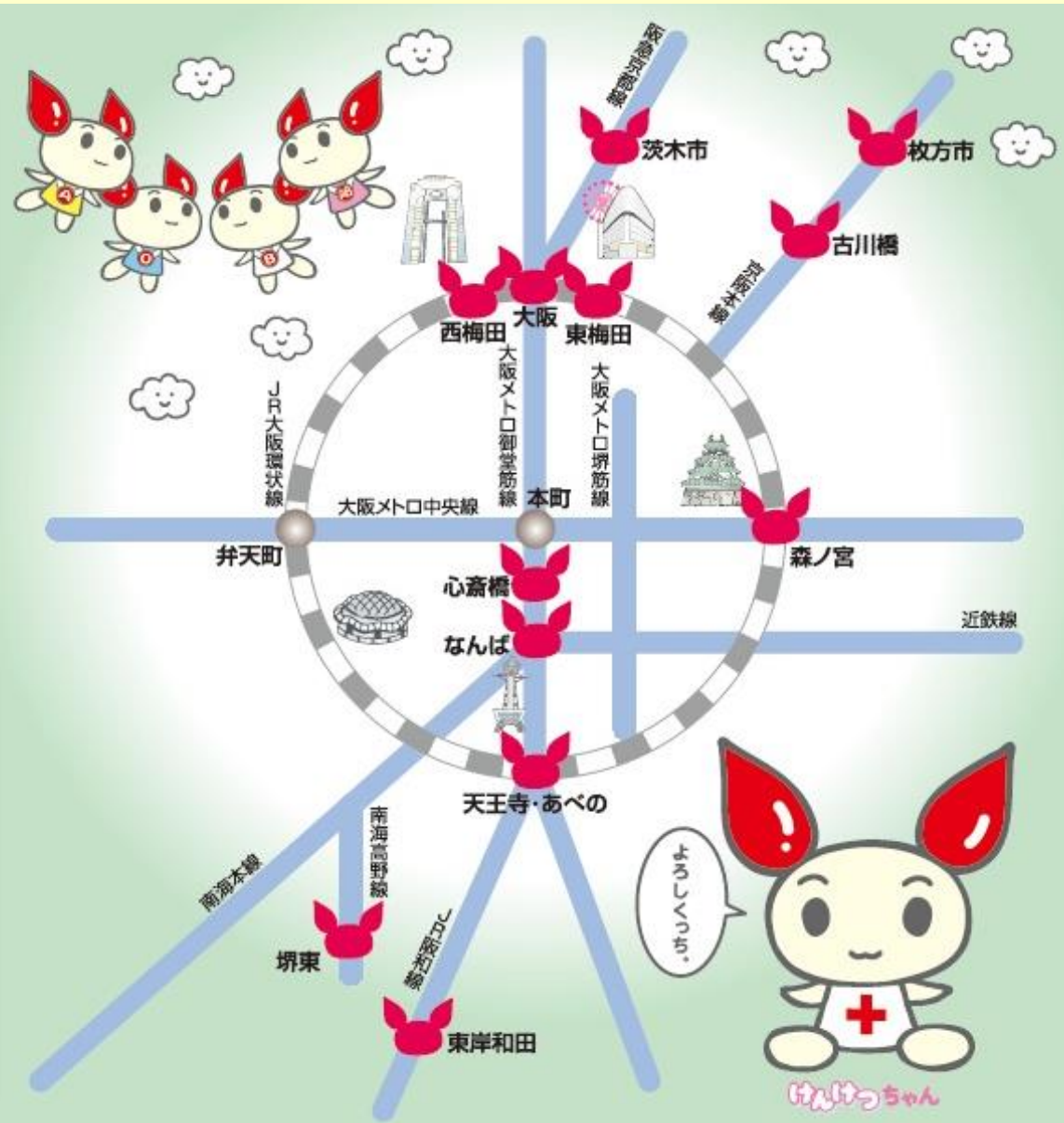
フリップ⑦

～涼しく快適な献血ルームで、ちょっと献血してみませんか？～

阪急グランドビル24献血ルーム



御堂筋献血ルーム CROSS
CAFÉ



献血ルームの詳細はこちら



予約・献血場所の検索は
ラブラッドで！

